

# 令和元年度廿日市市学力定着状況調査 課題と取組について

宮島小学校

令和2年1月10日、本校4年生が廿日市市学力定着状況調査（国語科、算数科）を受けました。その課題を明らかにし、その後の取組についてお知らせします。

## 国語科

### 課題①

\* 資料の内容を理解して、作成している図鑑に適切な文章を書き加えることができる。  
(正答率26.7%)

#### <正答率が低かった原因>

- ・無回答が多い。(26.7%)
- ・資料のどの部分を書いてよいのか分からない。
- ・資料をもとに図鑑や新聞、ポスターなどを作った経験が少ないので、問題場面がよくわからなかった児童がいるのではないか。

#### <必要な取組>

- ・資料をもとに、図鑑や新聞、ポスターなどを作る経験をさせる。資料はそのまま写すのではなく、読む相手を意識しながらまとめる必要があることに気付かせる。
- ・教科書の教材分を読み取る目的をはっきりさせ、学習したことを言語活動に生かす。

### 課題②

\* 2段落の構成で文章を書くことができる。(正答率33.3%)

#### <正答率が低かった原因>

- ・無回答が多い。(26.7%)
- ・時間がなく、まったく手を付けられなかった児童もいた。
- ・段落分けの際、文の出だしを1字下げにしていない児童がいた。

#### <必要な取組>

- ・段落数とそれぞれの段落の内容を指定した作文を書き、段落構成について意識付けをはかる。
- ・メモをもとに文章を書く経験をさせる。メモの内容を全て取り上げるのではなく、取捨選択して書く必要があることに気付かせる。
- ・日頃から書く機会を多くとり（毎日の日記、学習の振り返りなど）、書くことに対する抵抗感をなくす。
- ・短い文から、全行書ききらせる習慣をつける。

## 算数科

### 課題①

\* 億と兆・概数の表し方 概数に対応する数の範囲が分かる。(正答率20.0%)

#### <正答率が低かった原因>

- ・四捨五入や、概数の意味を捉えられていない。
- ・〇〇以上〇〇未満の数がどこからどこまで入るかを理解できていない。

#### <必要な取組>

- ・億や兆を超える数への抵抗をなくし、位取りやお皿でまとめるなど、読んだり書いたりできるようにする。
- ・四捨五入や、概数の問題に定期的に触れさせ、思い出させる機会を作る。
- ・概数の表現（〇〇の位までの概数、上から2けたの概数）を理解させる。
- ・復習プリントに取り組ませる。

### 課題②

\* 計算のきまり 分配法則が分かる。(正答率33.3%)

#### <正答率が低かった原因>

- ・（ ）のある○や□を使った文字式を理解できていない。
- ・問題をよく読んで順序良く計算すれば理解できるが、理解できていない。

#### <必要な取組>

- ・まずは数字の計算での具体的操作に慣れさせ、（ ）のある○や□を使った文字式の計算に取り組ませる。
- ・文字式と実際の数字の式の関係性について理解させ、復習問題に取り組ませる。
- ・3年生で学習する内容だが、毎学年繰り返し継続して学習するので、3年生でしっかり押さえておく必要がある。